

記載例

様式第1号（第3条関係）

補助金交付申請書

- ・事業実施月の前月5日までに申請書を提出（5日が土・日・祝日の場合は、直前の平日）
- ・4月実施の場合は、3月中に申請書を提出

令和6年4月8日

神戸県民センター長 様

R6.3.19 から R6.12.25 までの間で
事業着手予定日より前の日付にする

団体概要書及び規約等に記載の住所
と原則一致する

住 所 神戸市 区 町 丁目 -

団 体 名 区連合会

代表者名 会長

電 話 (0 7 8) - 番

電子メール @ . jp

千円未満切捨

令和6年度において、広域的地域活動推進事業を下記のとおり実施したいので、補助金

300,000 円を交付願いたく神戸県民センター地域躍動推進事業補助金交付要綱第3条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の内容及び経費区分（別記）

2 事業の着工予定年月日 令和6年4月22日

事業の完了予定年月日 令和6年7月31日

R6.4.1 から
R7.3.31 の
日付にする

3 添付書類

- (1) 誓約書（様式第1号の2）
- (2) 事業計画書（別紙1）
- (3) 収支予算書（別紙2）
- (4) 団体概要書（別紙3）
- (5) 団体規約及び役員名簿
- (6) 後援・共催等確認書（別紙4）

記載例

様式第1号の2（第3条関係）

誓約書

補助金交付申請にあたり、下記のとおり誓約します。
なお、誓約事項に関し、県が行う一切の措置に異議なく同意します。

記

（国及び地方公共団体を除く交付申請者を対象とする誓約事項）

- 1 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力することについて
 - (1) 条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第3号に規定する暴力団員に該当しないこと。
 - (2) 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に掲げる者に該当しないこと。
 - (3) 間接補助事業を行う場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者に対して間接補助金を交付しないこと。また、業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記(1)又は(2)に該当する者をその受託者とししないこと。
 - (4) 県民センター長が、上記(1)又は(2)を確認するため、必要な事項を兵庫県警察本部長に照会すること、及び当該照会に係る回答の内容を他の補助事業における暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用し、又は兵庫県公営企業管理者及び兵庫県病院事業管理者に提供することについて、異議を述べないこと。

（すべての交付申請者を対象とする誓約事項）

- 2 補助金申請時の留意事項について
 - (1) 神戸県民センター地域躍動推進事業補助金交付要綱第15条に基づき県が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第15条 県民センター長は、補助事業者又は間接補助事業者が、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。

- (1) 法令並びにこの要綱及び当該補助事業に係る要綱、要領その他の規程の規定に違反したとき。
 - (2) 補助金又は間接補助金を補助事業又は間接補助事業以外の用途に使用したとき。
 - (3) 交付決定の内容及びこれに付した条件に違反したとき。
 - (4) 偽りその他不正な手段により補助金又は間接補助金の交付を受けたとき。
 - (5) 暴力団等であるとき。
- 2 県民センター長は、前項の取消しを決定した場合には、その旨を補助金交付決定取消通知書（様式第11号）により当該補助事業者に通知するものとする。
 - 3 県民センター長は、第1項の取消しを決定した場合には、その旨及びその取消事由、その取消しに係る補助事業者又は間接補助事業者の名称その他県民センター長が必要と認める事項を公表することができる。
 - 4 前項の規定による公表は、その取消事由が悪質かつ重大である場合その他の県民センター長が必要と認める場合に行うものとする。

- (2) 地方自治法第221条第2項に基づき県が行う一切の措置について、異議を述べないこと。

第221条 2 普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、工事の請負契約者、物品の納入者、補助金、交付金、貸付金等の交付若しくは貸付けを受けた者（補助金、交付金、貸付金等の終局の受領者を含む。）又は調査、試験、研究等の委託を受けた者に対して、その状況を調査し、又は報告を徴することができる。

令和6年4月8日

補助金交付申請書と同じ日付にする

神戸県民センター長 様

団体概要書及び規約等に記載の住所と原則一致する

住所 神戸市 区 町 丁目 -
団体名 区連合会
代表者名 会長
電話 (078) - 番
電子メール @ . jp

(別紙1)

記載例

事業計画書

補助金交付申請書に記載の内容と一致する
(団体名など)

項目		内容	
事業名		まつり	
団体名		区連合会	
実施場所・地域		公園 広場	
実施日		令和6年6月24日	
参加予定者	対象者	区民を中心とする一般県民	
	人数	200人	
	参加費	無料 ・ 有料 (ステージ参加1団体につき5,000円)	
事業の目的		簡潔に記載してください <hr/> <p>高齢者から子どもまで、様々なジャンルの出し物に参加していただくことで、世代を超えた交流を図る。</p>	
事業の内容		具体的な内容(プログラムや出演者、講演テーマ、講師等)を箇条書してください <hr/> <ul style="list-style-type: none">・ステージイベント 合唱(区第一小学校、 婦人会、 老人クラブ等) ダンス(区第二小学校等) フラダンス(婦人会等) 楽器演奏(老人クラブ、 連合会等) ビンゴゲーム(全員)・展示ブース 絵画や書道の展示(事前応募制。20代以下、30~50代、60代以上の部に分け、各部15名先着順)	

有料の場合は、収支予算書の収入に反映させる

有料

当該事業が、事業要件をどのように達成するかについて、記入してください。

項 目	内 容
<p>事業要件 コミュニティの強化や地域の活性化に資するものであること</p>	<p>事業を通じて、コミュニティの強化や地域の活性化に対してどのような効果が期待されるのか記載してください</p> <hr/> <p>まつりの開催を通して、幅広い世代の交流の機会をつくる。またこのような活動を行うことにより、希薄化が懸念される地域のつながりを強化し、地域活性化につなげる。</p>
<p>事業要件 神戸県民センター施策の理解醸成に寄与するものであること</p>	<p>事業が神戸県民センター施策の理解醸成にどのように資するか記入してください</p> <hr/> <p>・<u>安心と持続の地域づくり</u> まつりを通じて、世代間交流や地域のつながりを強化することにより、安全・安心な地域づくりを行う。</p> <p>・<u>アート・自然・歴史を生かした交流</u> 絵画や書道などの作品に触れることによって、芸術文化活動への関心を高め、芸術を通じた地域のにぎわいづくりを行う。</p> <p>・<u>その他（広報）</u> ポスターやチラシを作成し、神戸県民センター助成事業であることを明示し、一般県民に施策を知っていただく。</p>
<p>事業要件 区全体又は市全体に効果が広がる事業で、神戸市が後援もしくは共催している、または実行委員会の構成員である取組であること</p>	<p>区全体または市全体にどのように事業を浸透、または参画を促すのか、また、市の協働、支援の内容について記載してください</p> <hr/> <p>【区全体または市全体への事業浸透方法等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校や市内商業施設へのチラシ配架依頼 ・ 区ホームページや広報誌に掲載依頼 ・ チラシデータを団体ホームページに掲載 ・ その他、センターやセンター等にチラシ配架依頼 <p>【市の協働、支援の内容】</p> <p>区後援</p> <hr/> <p>(市または区の担当課)</p> <p>区地域協働課</p>
<p>補助回数</p>	<p>本補助金の活用は (令和5年度以降) 初めて ・ 2回目 ・ 3回目</p>

(別紙2)

記載例

- ・(C)が300,000円以上の場合は300,000と記載
- ・(C)が300,000円未満の場合はそのままの金額(千円未満切捨)を記載

収支予算書

1 期間 令和6年度(令和6年4月~令和6年7月)

2 収入の部

(単位:円)

区分	内容	金額
助成金(A)	令和6年度広域的地域活動推進事業	300,000
自己資金(B)	団体財源(会費等)	140,000
	市、区の助成金・補助金	区補助金 200,000
	県・市を除く他の助成金・補助金	補助金 100,000
	その他(参加費・協賛金等)	ステージ出演料(5,000円×15団体) 75,000
合計(A+B)		815,000

(注)兵庫県または兵庫県の外郭団体から他の助成金・補助金を受けている事業は、当該助成金を受けることができません。

事業計画書で参加費有料の場合は記載が必要

3 支出の部

(単位:円)

区分	内容	金額
助成対象経費	印刷製本費	ポスター・チラシ印刷代、 当日パンフレット印刷代 280,000
	通信運搬費	郵送料 3,000
	消耗品費	消毒液、油性マーカー 10,000
	使用料	会場使用料 100,000
	委託料	会場設営費 300,000
	保険料	イベント保険料 10,000
	謝金	司会者1名分 50,000
	交通費	司会者1名分(370円×2) 740
	人件費	当日アルバイトスタッフ (3,000円×15名分) 45,000
計(C)		798,740
助成対象外経費(D)	ピンゴゲーム景品代(8,760円)、当日アルバイトスタッフ弁当代(500円×15名分) 16,260	
合計(C+D)		815,000

(注)収入の部の合計(A+B)と支出の部の合計(C+D)は、一致させてください。

記載例

(別紙3)

団 体 概 要 書

(ふりがな) 団 体 名	くれんごうかい 区連合会
(ふりがな) 代表者職・氏名	会長
所 在 地 (連絡先)	〒 - 神戸市 区 町 丁目 - TEL078- - FAX078- -
URL	http:// . .
E-Mail	@ . .jp
設立年月日及び 設立目的	設立年月日 平成 年 月 日
	(設立目的) 区内単位 の連絡調整や親睦をはかっている。 区内 のまちづくりに貢献することを目的とする。
構成・参画団体	区内 10 単位 で構成
活動実績	これまでの活動実績があれば記載してください 令和5年度 月 フェスティバル 出店 月 会 参加 月 会 参加 月 区 会 参加
申込みについて の問合せ先 責任者氏名等	(ふりがな) 氏 名 住 所 〒 - 神戸市 区 町 丁目 - TEL078- - FAX078- -

この様式のほか、団体の規則(会則等)・役員名簿を添付してください。

(別紙4)

記載例

後援・共催等確認書

事前に各区役所または神戸市に作成を依頼する

令和6年 月 日

兵庫県神戸県民センター長 様

補助金交付申請書に記載の申請日より
前の日付または同じ日付

神戸市〇〇区長

(または 神戸市〇〇局長)

下記の事業については開催趣旨に賛同し、後援または共催等により参画します。
また、神戸市が後援または共催等であることを事業のパンフレット、チラシ等に明示するように実施主体に依頼します。

記

- 1 実施主体
- 2 事業名

下記のいずれかに○印をお願いします。

- ・後援
- ・共催
- ・実施主体の実行委員会等の構成員
- ・その他 ()

担当課 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

※市が交付する後援名義承諾の通知書等の写しをもって当文書の代替とできます